

議題(1)

地方創生関連交付金に関する効果検証について

関係資料一覧表

区分	資料名	備考
別添1-①	地方創生関連交付金効果検証説明用資料	事前送付資料
別添1-②	地方創生関連交付金効果検証参考資料 ※補足資料含む	事前送付資料
別添1-④	地方創生関連交付金事業に関する懇談会委員 事前聴取意見・質問一覧	当日配布資料

※別添1-③は、意見・質問の事前聴取用の回答用資料のため省略

別添1-① 地方創生関連交付金の効果検証について（説明資料）

1. 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金の趣旨について

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（以下「地方創生先行型交付金」）は、地方版総合戦略の円滑な策定とこれに関する優良施策の実施を支援することを目的としています。高松市では、平成27年度において、地方創生関連交付金を活用した事業（以下「交付金事業」という。）として14事業を実施しました。

■地方創生関連交付金一覧

交付金名	内容
地方創生先行型交付金	地方版総合戦略の早期かつ有効な策定とこれに関する優良施策等の実施に対し、国が支援
基礎交付	人口、財政力指数等に基づく配分
上乘せ交付	地方版総合戦略に基づく事業など内容の優れたものに対して配分

2. 効果検証の目的について

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）制度要綱第3中の「効果の検証」の規定により、すべての交付金事業について、外部有識者等の意見聴取も含め、重要業績評価指標（KPI ※1）の達成度の検証を行い、内閣総理大臣へ報告することとされています。高松市においては、交付金事業14事業のうち、たかまつ創生総合戦略の策定に係る1事業を除く、**13事業が効果検証の対象となり、第2回たかまつ創生総合戦略推進懇談会において効果を検証します。**

※1 KPIとは：Key Performance Indicatorの略称。施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標。

3. 効果検証までの流れ

(1) 懇談会の事前準備について

当日の議事進行を円滑にするとともに、充実した審議をしていただくため、委員のみなさまに**下記資料を事前に送付いたしますので、内容等を御確認ください。**

詳細は、下記及び別添1-②、1-③参照

種別	送付資料名	概要
別添1-②	地方創生関連交付金効果検証用参考資料	効果検証の対象となる事業の一覧です。 当日の会議資料になりますので、御持参ください。
別添1-③	地方創生関連交付金回答表	送付した上記の効果検証用参考資料（別添1-②）の内容を御覧いただき、内容等について御意見・御質問がある場合は、回答表（別添1-③）に御記入のうえ御提出ください。お寄せいただいた質問は、懇談会当日に回答します。 ・ 提出期限：平成28年8月16日（火） → FAXまたはメールで回答 ・ 特に御意見・御質問が無い場合は、提出は不要です。

(2) 懇談会当日の進行方法について（8月23日開催）

- ・1事業ごとに効果を検証し評価していただきます。（1事業あたり5分以内の検証を目途とします）
- ・委員の方から事前にいただいた意見や質問などを参考に、懇談会としての効果検証を行います。

※下記の国への報告書に従い、交付対象事業が総合戦略のKPI達成に有効・無効などを協議します。

効果検証の様式（国への報告書の一部抜粋）

No	交付対象事業の名称	外部有識者からの評価	
		事業の評価	外部有識者からの意見
1	企業誘致推進事業		
2	屋島活性化情報発信力強化事業		

下記 2 択から選択

①本事業が総合戦略の KPI 達成に有効であった

②本事業は総合戦略の KPI 達成に有効とは言えなかった

下記内容を意見として記入

【有効の場合】評価した点など

【有効とは言えなかった場合】良くなかった点、原因、改善策など

～裏面も御覧ください～

4. 事前送付資料について

事前に送付した資料は、下記内容となっていますので御参考にしてください。

□別添1-②

効果検証用の参考資料です。懇談会当日に御持参ください。

地方創生関連交付金 実施計画一覧 ■ 先行型交付金(基礎交付金・上乗せ交付金)										別添1-②								
No	交付対象事業の名称	事業の概要：目的	事業の概要：交付金を充当する経費内容	交付額(千円)	交付対象事業費(千円)	予算区分	事業始期年月	事業終期年月	本交付金事業における成果指標					総合戦略の関連項目及び重要業績評価指標(KPI)				
									指標	指標値(A) ※目標年月(C)における目標値	実績値(B)	目標年月(C)	達成率(B/A)	総合戦略 記載ページ・施策番号 具体的な施策 【例】1-1-①	現状値 (H26年度)	実績値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	
2	企業誘致推進事業 【基礎交付】	市内の企業立地を促進し、雇用の機会拡大及び地域経済の活性化を図るため、誘致施設等を設置する企業に対し、助成措置を講ずる。	【助成対象施設】 工場、情報処理関連施設、物流拠点施設、運輸施設など。 【助成内容】 土地を除く投下固定資産額の5%、新規常用雇用者数×50万円(11人以降は30万円)、限度額2億円。	55,091	133,157	H26(補正)	H27.4	H28.3	企業誘致助成件数(件)	7	7	H28.3	100	10	1-1-③	30	42	50
3	屋島活性化情報発信力強化事業 【基礎交付】	屋島は、瀬戸内海国立公園並びに国の史跡及び天然記念物に指定されており、山から多島海を見渡す眺望が優れているほか、源平合戦などに関わる人文景観も豊富な、高松市が誇れる貴重な	屋島関係情報ポータルサイト「屋島ナビ」の改善 ・屋島に関する情報をより分かりやすく発信する ・屋島の景観の魅力を広く発信する	900	1,291	H26(補正)	H27.3	H28.3	「屋島ナビ」月間平均ページビュー数(件)	4,500	5,046	H28.3	112	15	1-4-①	48.2	17.9	54.8

今回の懇談会（第2回たかまつ創生総合戦略推進懇談会）で、効果検証の対象となる事業（地方創生関連交付金で実施した事業）の一覧が確認できます。

総合戦略の重要行政評価指標(KPI)が、確認できます

□別添1-③

効果検証対象事業に対する御意見・御質問がある場合は、下記内容を御記入のうえ御提出ください。

・提出期限：8月16日（火）まで

・提出方法：高松市政策課へFAX（087-839-2125）又は

電子メール（seisaku@city.takamatsu.lg.jp）で御報告願います。

※報告様式(ワード形式)のデータが必要な場合は、高松市政策課（TEL:087-839-2135）へ、その旨御連絡ください。

・特に御意見・御質問が無い場合は、提出は不要です。

・お寄せいただいた質問は、懇談会当日に御回答いたします。

別添1-③ 地方創生関連交付金 回答表		委員名	
交付金の区分	No	懇談会委員（外部評価者）の交付対象事業への意見・質問欄	
		名称	意見・質問
先行型交付金 (基礎交付)	1	高松市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業	
	2	企業誘致推進事業	<input type="checkbox"/> 有効と考えた理由 → <input type="checkbox"/> 有効と考えなかった理由 → <input type="checkbox"/> 質問 → 下記内容を参考に御記入ください。
	3	屋島活性化情報発信力強化事業	<input type="checkbox"/> 有効と考えた理由 → <input type="checkbox"/> 有効と考えなかった理由 → <input type="checkbox"/> 質問 →

効果検証対象事業への御意見がある場合、下記の要領で御記入ください。

① 交付対象事業(※1)が総合戦略の KPI(※2)達成に有効であったと考える場合

→ 区分欄の「有効と考えた理由」をチェックし、評価した点などを御記入ください。

② 交付対象事業(※1)は総合戦略の KPI(※2)達成に有効と考えなかった場合

→ 区分欄の「有効と考えなかった理由」をチェックし、良くなかった点、原因、改善策などを御記入ください。

※1 交付対象事業とは、上記の別添1-②表中の 内の事業を指します。

※2 総合戦略の KPIとは、上記の別添1-②表中の 内の内容を指します。

No	交付対象事業の名称	事業の概要：目的	事業の概要：交付金を充てる経費内容	交付額(千円)	交付対象事業費(千円)	予算区分	事業始期年月	事業終期年月	本交付金事業における成果指標					総合戦略の関連項目及び重要業績評価指標(KPI)			
									指標	指標値(A) ※目標年月(C)における目標値	実績値(B)	目標年月(C)	達成度(B/A)	■総合戦略 掲載ページ・施策番号 具体的な施策 【指標の説明】	現状値(H26年度)	実績値(H27年度)	目標値(H31年度)
1	高松市 まち・ひと・しごと 創生総合戦略 策定事業 【基礎交付】	平成28年度を始期とする「第6次高松市総合計画」の策定内容と整合を図りながら、人口減少、少子・超高齢社会への対応策となる「たかまつ創生総合戦略」を策定するために、必要な専門的な調査等を実施する。	専門的調査の実施経費： ・本市の地域経済特性の情報収集・分析事業 ・住民を対象とした意識調査の実施経費 総合戦略案に関する意見集約に関する事業経費： ・外部有識者を含む会議の運営費 ・住民との意見交換会の運営費	7,000	10,000	H26(補正)	H27.5	H28.3	評価対象外								
2	企業誘致推進事業 【基礎交付】	市内の企業立地を促進し、雇用の機会の拡大及び地域経済の活性化を図るため、誘致施設等を設置する企業に対し、助成措置を講ずる。	【助成対象施設】 工場、情報処理関連施設、物流拠点施設、運輸施設など。 【助成内容】 土地を除く投下固定資産額の5%、新規常用雇用者数×50万円(11人以降は30万円)、限度額2億円。	55,091	133,157	H26(補正)	H27.4	H28.3	企業誘致助成件数(件)	7	7	H28.3	100%	■P10 1-1-③ 企業誘致・交流の推進(件) 【企業誘致助成制度の指定件数(平成21年度以降の累計指定件数)】	30	42	55
3	屋島活性化 情報発信力 強化事業 【基礎交付】	屋島は、瀬戸内海国立公園並びに国の史跡及び天然記念物に指定されており、山上から多島海を見渡す眺望が優れているほか、源平合戦などに関わる人文景観も豊富な、高松市が誇れる貴重な地域資源である。 このような、屋島の特性や価値を生かし、屋島に関する各種情報や最新の話題等を分かりやすく情報発信し、効果的に屋島活性化の取組を推進する。	屋島関係情報ポータルサイト「屋島ナビ」の改善 ・屋島に関する情報をより分かりやすく発信する ・屋島の景観の魅力を広く発信する	900	1,291	H26(補正)	H27.3	H28.3	「屋島ナビ」 月間平均ページビュー数(件)	4,500	5,046	H28.3	112%	■P15 1-4-① 観光資源の活用と創出(%) 【香川県観光客動態調査報告の「香川県への再来訪意向」におけるぜひ来たい人の割合】	48.2	17.9	54.8

No	交付対象事業の名称	事業の概要：目的	事業の概要：交付金を充てる経費内容	交付額(千円)	交付対象事業費(千円)	予算区分	事業始期年月	事業終期年月	本交付金事業における成果指標					総合戦略の関連項目及び重要業績評価指標(KPI)			
									指標	指標値(A) ※目標年月(C)における目標値	実績値(B)	目標年月(C)	達成度(B/A)	■総合戦略 掲載ページ・施策番号 具体的な施策 【指標の説明】	現状値(H26年度)	実績値(H27年度)	目標値(H31年度)
4	大島振興方策推進事業 【基礎交付】	大島は、大島青松園入所者や関係者のみが居住している島であり、将来的に居住者がいなくなる懸念されている。一方で、人権学習のための来訪者が増加するとともに、瀬戸内国際芸術祭を契機とした人々の交流も盛んになっている。そこで、大島における交流人口の拡大を図り、地域の活性化に資するため、安定的に利用できる航路の維持や適正な航路運営の将来展望等を検討するために必要な専門的な調査を実施する。	大島への航路の詳細な現状把握を行うとともに、住民等へのニーズ調査を行うことにより、交流人口の拡大を図るために必要な大島航路の将来モデル案を作成する。また、これらの調査結果について、航路の在り方を考える協議会等での情報の提示や住民等への周知会を開催するなど、適宜、必要な情報の周知を行い、事業の市民理解を深める。	2,100	3,000	H26(補正)	H27	H28.3	周知会への参加人数(人)	50	117	H28.3	234%	■P18 2-2-② 交流・定住人口の拡大(人) 【1年間の女木島・男木島・大島と島外の交流者数】	126,143	149,708	126,500
5	SA・航空会社連携キャンペーン事業 【基礎交付】	創造都市高松市の知名度を高め、来訪者の増加を図るため、旅行者・事業者への誘致活動や、航空会社の地域振興施策と連携した、出発地等での首都圏・関西圏でのキャンペーン活動、また、本四3架橋の本州側の大きなサービスエリアにおけるキャンペーン活動など、国内観光客の誘致を積極的に実施する。	国内観光客の誘致促進のためのPR ・サービスエリア(西宮名塩・小谷)におけるキャンペーン開催経費 ・那覇空港における航空会社連携キャンペーン開催経費	7,900	11,369	H26(補正)	H27.3	H28.3	キャンペーン開催件数(件)	3	2	H28.3	67%	■P16 1-4-② 観光情報の効果的発信(千人) 【観光イベント振興事業補助対象事業入込客数】	967	974	1,020
									キャンペーン開催日数(日)	4	3	H28.3	75%				
6	観光客誘致宣伝事業 【基礎交付】	高松の魅力あふれる誘客用観光パンフレットを制作し、観光情報を国内外に発信することにより、来訪の促進を図るとともに、個人旅行者や訪日外国人観光客が一人歩きできる着地型観光パンフレットを制作することにより、観光案内の充実を図る。	「誘客用観光パンフレット」 ・日本語版40,000部 ・外国語版 8,000部 (英・韓・繁・簡・仏) 「着地型観光パンフレット」 ・日本語版60,000部 ・外国語版20,000部 (英・韓・繁・簡・仏)	5,000	7,269	H26(補正)	H27.3	H28.3	観光施設等利用者数(人)	7,500,000	6,761,011	H28.3	90%	■P16 1-4-② 観光情報の効果的発信(千人) 【観光イベント振興事業補助対象事業入込客数】	967	974	1,020

No	交付対象事業の名称	事業の概要：目的	事業の概要：交付金を充てる経費内容	交付額(千円)	交付対象事業費(千円)	予算区分	事業始期年月	事業終期年月	本交付金事業における成果指標					総合戦略の関連項目及び重要業績評価指標(KPI)			
									指標	指標値(A) ※目標年月(C)における目標値	実績値(B)	目標年月(C)	達成度(B/A)	■総合戦略 掲載ページ・施策番号 具体的な施策 【指標の説明】	現状値(H26年度)	実績値(H27年度)	目標値(H31年度)
7	アート・シティ高松 プロモーション事業 【基礎交付】	文化芸術を通して、市民が生き生きと心豊かにくらするまち、高松の実現のため定められた「文化振興条例」に基づき、文化芸術の振興に関する施策を総合的、計画的に推進する「文化芸術振興計画」を推進し、地域に根差した文化芸術の創造と振興を図る。	アートディレクター推進事業：アートディレクターの報酬、旅費 アーティスト・イン・レジデンス事業：調査のための旅費、レジデンス事業、大島交流促進事業委託料	7,100	10,217	H26(補正)	H27.4	H28.3	事業展開のための規案件(アートディレクター契約、レジデンス活動調査、レジデンス活動、交流事業)(件)	4	5	H28.3	125%	■P12 1-2-① 文化芸術活動の推進(千人) 【地域に向かいの文化芸術活動(アウトリーチ事業)の参加者】	67,757	98,480	75,000
8	文化事業推進事業 【基礎交付】	市内の小中学生を対象に、生の優良な芸術を鑑賞、体験する機会を提供したり、手作りでものづくりにチャレンジする機会を提供することで、児童・生徒の情操教育の一助とし、健全育成を図る。	学校巡回芸術教室事業委託料 学校巡回能楽教室事業委託料 ものづくりふれあい教室事業委託料	4,800	6,861	H26(補正)	H27.4	H28.3	参加学校数(学校巡回芸術教室参加校、学校巡回能楽教室参加校、ものづくりふれあい教室参加校)(校)	47校	50校	H28.3	106%	■P12 1-2-① 文化芸術活動の推進(人) 【地域に向かいの文化芸術活動(アウトリーチ事業)の参加者】	67,757	98,480	75,000
9	「子育てするなら高松市」周知啓発事業	次代の親として子どもを産み育てるための結婚・妊娠・出産・育児への「切れ目のない支援」を行うことを目的に、子育て支援策及び結婚支援施策などを実施する。	1.「子育てって楽しいシンポジウム」を開催、子育てに関する対談の開催(市長含む)及び同内容の新聞掲載による周知啓発。 ・シンポジウム開催及び新聞掲載経費 2.若い世代に対し、結婚、妊娠、出産、子育てに関する正しい知識やこれからの人生設計を考える基礎的知識の情報提供。 ・情報誌作成、HP構築委託費 3.高松市外の方にも本市の子育て支援施策を周知するため「子育てするなら高松市」情報誌の作成やHPサイトの構築による情報発信。 ・情報誌作成、HP構築委託費	9,800	14,000	H26(補正)	H27.4	H28.3	シンポジウム参加人数(人)	300	600	H28.3	200%	■P20 3-1-① 子どもの心身の健やかな育ちへの支援(%) 【1歳6か月児健康診査対象者のうち受診した割合】	91.8	93.0	93.0

No	交付対象事業の名称	事業の概要：目的	事業の概要：交付金を充てる経費内容	交付額(千円)	交付対象事業費(千円)	予算区分	事業始期年月	事業終期年月	本交付金事業における成果指標					総合戦略の関連項目及び重要業績評価指標(KPI)			
									指標	指標値(A) ※目標年月(C)における目標値	実績値(B)	目標年月(C)	達成度(B/A)	■総合戦略 掲載ページ・施策番号 具体的な施策 【指標の説明】	現状値(H26年度)	実績値(H27年度)	目標値(H31年度)
10	多核連携型コンパクト・エコシティ推進事業 【基礎交付】	本市の掲げる多核連携型コンパクト・エコシティの推進において、住民理解を得ることが重要である。 本市機能及び居住誘導地域の設定をする上でも、詳細な人口動態を始め、明確に数値化した現状分析を行うことが求められている。これら現状等の詳細な分析データを活用し、住民への理解を得ることで、都市のコンパクト化を実現していく。	人口動態等現状の詳細な分析データを活用することにより、市政出前ふれあいトークでの周知・啓発や、附属機関連での情報の提示などを行い、事業の市民理解を深める。	15,400	22,011	H26(補正)	H27.4	H28.3	事業の内容、必要性についての住民・団体への周知回数(回)	2	0	H28.3	-	■P33 5-3-② 集約拠点における都市機能集積(%) 【中心市街地活性化エリア内の人口の割合】	4.8	4.8	5.1
11	公共交通利用促進啓発事業 【基礎交付】	本市では、多核連携型コンパクトエコシティを目指し、公共交通利用促進条例の理念を念頭とした、公共交通の利用促進施策に取り組んでいる。今後、市、市民、事業者及び交通事業者が協働して持続可能な地域内公共交通ネットワークの再構築する必要があることから、本事業により啓発用DVDを作成し市民等の意識の醸成・公共交通の利用を促進する。	公共交通の利用促進のためのPR： 公共交通の利用促進等の啓発用DVDを作成し、市民等の意識の醸成及び公共交通の利用を促進する。 ・啓発用のDVDを作成する。	1,400	2,000	H26(補正)	H27.4	H27.9	啓発用DVDを活用した説明会の開催(回)	5	5	H28.3	100%	■P34 5-4-① 人と環境にやさしい、持続可能な公共交通サービスの導入(%) 【本市の人口のうち、公共交通機関利用者数※の割合(※公共交通機関利用者数：電車及びバスの1日当たりの利用者数)】	13.8	14.2	15.9
12	将来都市構造図等作成事業 【基礎交付】	高松市における、多核連携型コンパクト・エコシティの推進や公共交通の強化の方向性を明確化し、真に持続可能なコンパクトなまちづくりを実現する。	持続可能なコンパクトなまちづくりの推進に向け、主に都市計画に関わる現況等を調査し、その調査結果を踏まえた将来都市構造図等を作成するとともに、その内容等について、周知啓発を実施する。	7,000	10,000	H26(補正)	H27.4	H28.3	持続可能なコンパクトなまちづくりの必要性について、全市的な周知を実施(回)	2	0	H28.3	-	■P33 5-3-① 適正な土地利用の推進(%) 【都市計画区域内の人口の割合】	97.0	97.0	97.2

No	交付対象事業の名称	事業の概要：目的	事業の概要：交付金を充てる経費内容	交付額(千円)	交付対象事業費(千円)	予算区分	事業始期年月	事業終期年月	本交付金事業における成果指標					総合戦略の関連項目及び重要業績評価指標(KPI)			
									指標	指標値(A) ※目標年月(C)における目標値	実績値(B)	目標年月(C)	達成度(B/A)	■総合戦略 掲載ページ・施策番号 具体的な施策 【指標の説明】	現状値(H26年度)	実績値(H27年度)	目標値(H31年度)
13	『海の復権』 「瀬戸内国際芸術祭2016」の開催による 交流人口拡大と地域の絆づくり推進事業 【上乗せ交付】	【高松市の役割】 瀬戸内国際芸術祭実行委員会の構成団体の一員として、高松港周辺及び3島における開催準備を行う。高松市は高松空港、J R 高松駅及び高松港を擁し、芸術祭及び観光の県全体の玄関口として、各島への誘客、案内の役割を大きく担っており、外国人も含めた芸術祭来場者に対する芸術作品の紹介や観光情報も提供する「おもてなし」の体制整備を図ることで、満足度の向上を図る。また、休校中の校舎を利用して作品展示を行うことから、来場者の利便性の向上のため、出入口等の改修を行う。	・瀬戸内国際芸術祭実行委員会への構成団体負担金 ・高松市内の詳細な芸術作品情報及び観光情報を盛り込んだ総合ガイドブックの作成経費 ・芸術作品展示スペース等の改修経費 ・高松市内3島(女木島、男木島、大島)における案内所スタッフの配置とJ R 高松駅内外国人観光案内所の設置経費	50,000	64,423	H27	H27.4	H28.3	観光入込客数(人)	191,000	252,831	H28.3	132%	■P12 1-2-② 国際的な発信力を持つイベントの推進(人) 【高松国際ピアノコンクールで会場に入場した人数】	7,180 (H26)	0	8,000 (H30)
									芸術祭高松市会場来場者(人) (3月20日～31日)	13,000	19,989	H28.3	154%				
									総合ガイドブック配布数(枚)	190,000	190,000	H28.3	100%				
14	企業誘致推進事業 【上乗せ交付】	市内の企業立地を促進し、雇用の機会の拡大及び地域経済の活性化を図るため、誘致施設等を設置する企業に対し、助成措置を講ずる。	【助成対象施設】 工場、情報処理関連施設、物流拠点施設、運輸施設など 【助成内容】 土地を除く投下固定資産額の5%、新規常用雇用者数×50万円(11人以降は30万円)、限度額2億円	10,000	111,462	H27	H27.10	H28.3	企業誘致助成件数(件)	5	5	H28.3	100%	■P10 1-1-③ 企業誘致・交流の推進(件) 【企業誘致助成制度の指定件数(平成21年度以降の累計指定件数)】	30	42	55

H27年度に高松国際ピアノコンクールを実施していないため、実績値は無し

■ 地方創生関連交付金事業に関する懇談会委員 事前聴取意見・質問一覧

資料1-④

交付金の区分	No	懇談会委員（外部評価者）の交付対象事業への意見・質問欄				
		名称	担当課	区分	意見数	意見・質問
先行型交付金 (基礎交付)	2	企業誘致推進事業	産業振興課	有効と考えた理由	2件	○銀行などの統廃合が進み、支店経済サービス業の雇用数が減少している昨今、新たな雇用企業の誘致は必須。移住推進の第一条件ともなる働き先の質向上を視野に（徳島神山町の事例など）クリエイティブな産業誘致を求めたい。 ○企業誘致助成件数は本交付金事業における成果指標である目標値を達成しており、企業誘致助成制度の指定件数も1年でK P Iの目標値の半分まで到達しており、このままのペースで増加すれば、目標値をクリアできると考えられ、有効と考えた。
				有効と考えなかった理由	1件	○数値上においては成果かと思われませんが、具体的な中身がわからないので、検証は困難と言わざるをえません。
				質問		
	3	屋島活性化情報発信力	観光交流課	有効と考えた理由		
				有効と考えなかった理由	2件	○景観だけで人を呼ぶのは難しいと感じる。屋島には歴史などが強いコンテンツだと感じるので広い層にアプローチするのではなく、丸亀市の「ニッカリ青江」のようなニッチなマニア層にアプローチするのも手段の一つだと感じる。 ○屋島ナビへのアプローチをどのように増やすかが、大事ではないかと考えます。例えば、ふるさと納税とのリンク？
				質問	1件	○非常によくできたHPではあり、私も初めてみてびっくりでした。国内向けには、FBやInstagramからの誘導が必要。他の施設とのリンク先の増加。さらに、英語、台湾語などの補足や、他言語ページも充実させたい。が、この予算では更新のみのような気がするが、いかがか？（全体のマップもほしいとの声も）
	4	大島振興方策推進事業	地域振興課	有効と考えた理由	1件	○大島会議など第三者も入った振興会議は、有効。病院施設の移転提案も出ているので、芸術祭などで訪れる来島者へのPRを含めて、広く議論を呼びかけたい。
				有効と考えなかった理由		
				質問		
	5	SA・航空会社連携キャンペーン事業	観光交流課	有効と考えた理由		
				有効と考えなかった理由	2件	○市単独の課題でなく、県全体の課題と考えます。 ○高速道路会社や航空会社との関係上の必要性があるのかもしれませんが、費用対効果が果たして必要なものなのか？疑問。ましてや、沖縄那覇空港でのキャンペーン開催は会場選択の余地がないのでしようからおさら。
				質問		

■ 地方創生関連交付金事業に関する懇談会委員 事前聴取意見・質問一覧

資料1-④

交付金の区分	No	懇談会委員（外部評価者）の交付対象事業への意見・質問欄				
		名称	担当課	区分	意見数	意見・質問
先行型交付金 (基礎交付)	6	観光客誘致宣伝事業	観光交流課	有効と考えた理由		
				有効と考えなかった理由	1件	○市単独の課題でなく、県全体の課題と考えます。
				質問	2件	○パンフレットによって観光施設の利用者数に繋がることも理解はできるが、それよりもこの場所で配布して配布箇所がいくつかるのかの方が指標としてよいのではないかと。 ○配布先についてのコメントがほしい。制作部数に限りがあるのだから、誰に届いているのか？届けようとしているのかを知りたい。
	7	アート・シティ高松 プロモーション事業	文化芸術振興課	有効と考えた理由		
				有効と考えなかった理由		
				質問	1件	○公募活動から、審査選定、実施の途中経過や、発表成果などが、あまり見える化できていないように感じています。せっかくのデジデンス事業も含まれるなら、PR活動に活かして、高松の売りにすべきではないでしょうか？手前事業的に思えます。
	8	文化事業推進事業	文化芸術振興課	有効と考えた理由		
				有効と考えなかった理由		
				質問	1件	○目的と概要、実績数値はとても良好に見えるが？いずれの授業がいくつ行われ、それぞれの成果（子供達の反応や楽しみ方等のアウトプット）を知りたい。
	9	「子育てするなら高松市」周知啓発事業	子育て支援課	有効と考えた理由		
				有効と考えなかった理由	1件	○国全体の施策が充実したうえでの、自治体政策なら有効と考えます。
				質問		
	10	多核連携型コンパクト・エコシティ推進事業	まちづくり企画課	有効と考えた理由		
				有効と考えなかった理由	1件	○国全体の施策が充実したうえでの、自治体政策なら有効と考えます。
				質問	1件	○この推進事業の何に1,500万を使ったのか（使うのか）が、見えない。

■ 地方創生関連交付金事業に関する懇談会委員 事前聴取意見・質問一覧

資料1-④

交付金の区分	No	懇談会委員（外部評価者）の交付対象事業への意見・質問欄				
		名称	担当課	区分	意見数	意見・質問
先行型交付金 (基礎交付)	11	公共交通利用促進 啓発事業	交通政策課	有効と考えた理由	2件	○地方都市ならではの利便性の悪さを無視して、啓発ばかり行うのは無駄ではないでしょうか。I Cカードの普及や、バス停の改善でこの間の利用者が増加しているようにも見えますので、事業者と連携を強め、ハード面での整備をしていくべきかと。 ○DVD制作とあるが、広報用の映像資料をパッケージ化するのが目的ではなく、ネットをつかったYouTube配信やダウンロード促進に結びつくPR戦術の組み立てに力点を置いてほしい。
				有効と考えなかった理由		
				質問		
	12	将来都市構造図等 作成事業	都市計画課	有効と考えた理由	1件	○市街化調整区域の廃止をしている高松市だけに、屋島、仏生山、香西の周辺核地区、さらに平成合併の香川・香南、牟礼・庵治、国分寺地区との、都市機能連携の計画は必須、構想についての議論が見えてこなく、調査結果のみの周知では、市民意識への浸透が少ないと思われる、タウンミーティング等の開催は？
				有効と考えなかった理由		
				質問		
先行型交付金 (上乘せ交付)	13	『海の復権』『瀬戸内国際芸術祭2016』の開催による 交流人口拡大と地域の 絆づくり推進 事業	観光交流課 文化芸術振興課	有効と考えた理由	2件	○瀬戸芸の認知度は確実にアップしている。 ○第3回目の開催にあたり、県都高松市の担う役割と効果は、成否を決める重要な立場にある。また、高松市港湾地区での運営のみならず、女木・男木・大島での評価は、この芸術祭の本質的な地域振興のモデルとなる。
				有効と考えなかった理由		
				質問		
	14	企業誘致推進事業	産業振興課	有効と考えた理由	2件	○銀行などの統廃合が進み、支店経済サービス業の雇用数が減少している昨今、新たな雇用企業の誘致は必須。移住推進の第一条件ともなる働き先の質向上を視野に（徳島神山町の事例など）クリエイティブな産業誘致を求めたい。 ○企業誘致助成件数は本交付金事業における成果指標である目標値を達成しており、企業誘致助成制度の指定件数も1年でK P I の目標値の半分まで到達しており、このままのペースで増加すれば、目標値をクリアできると考えられ、有効と考えた。
				有効と考えなかった理由		
				質問		